

令和7年度

国土緑化運動ポスター  
原画コンクール  
入賞作品集



主催：(公社)千葉県緑化推進委員会

後援：千葉県 千葉県教育委員会 (株)千葉日報社

協賛：千葉信用金庫



## はじめに

このコンクールは、千葉県緑化推進委員会が公益社団法人国土緑化推進機構の行う「国土緑化運動・育樹運動ポスター原画コンクール」に呼応して実施しているものです。

令和7年度は、県内244の小学校から4,597点、105の中学校から1,638点、合計6,235点もの応募がありました。たくさんの応募をいただき、誠にありがとうございます。

少しだけ、森林や環境についてお話してみたいと思います。

世界で取り組まれている「持続可能な開発目標(SDGs)」の達成や「カーボンニュートラル」の実現については、すでに学校で勉強したり、実践されていることがあると思います。また、まだ耳なじみが薄いかもしれませんが「ネイチャーポジティブ」という考え方も広まっています。生物が極めて高いスピードで絶滅しているなか、生物多様性の損失を止めて反転させ、自然を回復軌道に乗せようとする社会目標です。

皆さん、もうお気づきと思いますが、これらの取組に共通し、鍵となる存在が森林です。SDGs、カーボンニュートラル、ネイチャーポジティブという三つの社会目標はお互いにかかわりがあり、森林の持続可能な管理や利活用を通じて、これらの課題を統合的に解決していくことが求められています。

森林は人類共有の財産として、私たち一人ひとりが森林に目を向け、社会全体で支えていくことが不可欠なのです。

こうしたなか、私どもは、小・中学生の皆さんに、森林(緑)について考えるきっかけとなるよう、このコンクールを長年実施しております。応募された作品には、森林のことをよく勉強され、緑豊かな地球環境や、人と動植物の共生等への思いがまっすぐに表現されています。さらに驚くことに、小学校の低学年からそうした思いや考えがしっかりあり、また年齢を重ねるごとに深まっていることを強く感じます。

この作品集に掲載された一枚一枚の作品に、作者のどんな制作意図が盛り込まれているのか、読み取って共有し、皆さんが関心を持ってくれたことをさらに探求するとともに、緑や森林に対し、今、自分たちができることをぜひ実行して欲しいと思います。

当緑化推進委員会では、このコンクールのみならず、皆さんが森林に触れたり学んだりする機会を増やしていこうと、関係機関と連携して鋭意取り組んでおります。またこうした活動を支えている「緑の(羽根)募金運動」にも引き続きご協力を賜りますよう、併せてお願いを申し上げます。

結びに、コンクールのご後援をいただいた千葉県、千葉県教育委員会、(株)千葉日報社、特別な協賛をいただいた千葉信用金庫の皆様をはじめ、ご指導、ご協力をいただいた各市町村、各市町村教育委員会、学校関係者並びに保護者の皆様に深く感謝を申し上げますとともに、このコンクールに参加された皆さんの可能性に大いに期待をし、益々のご活躍を心からお祈り申し上げます。

令和7年12月

公益社団法人

千葉県緑化推進委員会 理事長 森 英介



## 審査を終えて

### ●総評

このコンクールは、緑豊かな自然・地球に対する夢や希望、緑と人間や動物たちとのふれあい、関わり、森林の保護と街や学校の緑づくりなどをテーマとし、子どもたちに、緑と自然(環境)の大切さ、素晴らしさを自由な発想で表現してほしいという願いを込めて実施されています。

今年度も、緑化への強い思いが伝わる、大変素晴らしい作品が集まりました。技能だけでなく、自然に親しむ楽しさ、緑を育て共に守っていこうとする思いや考えを上手に表現した作品を中心に評価しました。

特に印象的だったのは、緑化を自分事として捉え、多様な視点から表現している点です。作品全体では、細部にわたるまで一つ一つ丁寧に描く表現力に目を見張るものがありました。友人と木の周りで遊ぶ様子や、緑や花を大切に育てる姿など、日々の生活や体験の様子、自らが理想と考える地球環境の姿などを、大きな画用紙いっぱいに描き切る彼らの根気を感じることができました。

また、マーブリングや野菜を使ったスタンピングといった技法を取り入れるなど、新たな発想の作品も見受けられ、緑を守りたいという純粋な思いを、色使いや構図、表現方法といった独自の工夫で力強く示してくれました。子どもたちが、「自分と緑の関わり」や「緑と動物、人間の共生」について深く考え、動植物の細かな特徴を観察し、何度も練習を重ねて描く姿がうかがえ、豊かな感受性と思考力が培われていることを実感する作品ばかりでした。

本コンクールが緑や自然との共生を考えるきっかけになり、将来にわたって自然を大切にすることを育んでくれることを願っています。

### ●小学校・低学年の部/評

ヒマワリなどの花と緑を関連付け、生命力あふれる自然を描く作品が多く、子どもたちが身近な緑に親しみを抱いていることが伝わる力作ぞろいでした。現実と空想を織り交ぜた自由な発想、野菜スタンプやスクラッチ、フィンガーペインティングといった多様な技法からも、楽しみながら制作し

ている様子が目に浮かびました。

特に低学年の作品では、伸び伸びとした表現力で、緑への純粋な思いが力強く表現され、子どもたちの笑い声や風の音が聞こえてくるような躍動感のある作品も目立ち、緑豊かで明るい未来への夢や希望が感じられました。

### ●小学校・高学年の部/評

高学年では、木の構図の工夫や人の生き生きとした動きの表現に加え、水彩絵の具の重ね塗りを駆使した巧みな色使いが印象的でした。緑色にとられず、オレンジ色なども鮮やかに用いられ、画面全体に豊かな色彩が広がっていました。

緑化のテーマに対する考察も深まり、森林保護や街・学校の緑化といった具体的なメッセージを、自らの体験と結びつけ、自分らしい表現で伝える力が向上していることを強く感じさせる作品群でした。緑や自然を大切にしたいという思いを、多角的な視点と創造的な組み合わせで表現する工夫が多く見られ感心させられました。

### ●中学校の部/評

中学生になると緑化というテーマに対して、どのような構図で、どのように表現するかという工夫の幅が大きく広がっていると感じました。単に描画技術が向上しただけでなく、子どもたちが緑化のテーマを深く理解し、自分なりのメッセージを伝えようとする意欲の表れではないでしょうか。作品に明確なテーマや物語性生まれ、取り入れた情報を自分で整理、取捨選択できるようになっています。

様々な画材を重ね合わせたり、繊細な筆づかいで描いたりするなどの工夫を凝らし、細部まで神経を張り巡らせて完成させた数々の作品に、生徒たちの強い制作意欲が表れていました。

千葉県教育庁東上総教育事務所 指導主事 吉野 朋美  
千葉県教育庁南房総教育事務所 指導主事 南 千春





千葉県知事賞

2 学年 岩瀬 心郁

◇ 木の幹や葉の部分の色の付け方がとても上手です。水彩絵の具の水分量を考え濃淡をつけた表現力に感心しました。友だちや動物たちと森で遊んだり、若木を育てたりする様子は、自然と関われる喜びにあふれています。大切な森で楽しく過ごす自分の未来を想像しながら描いたことが作品から感じ取れます。



千葉県教育長賞

3 学年 芝田 琴音

◇ 丁寧に塗り重ねられた木や緑など、森の豊かな色彩が子どもたちの生き生きとした遊びを際立たせています。動と静、多様な遊びに興じる子どもたちの姿は、自然の中で育まれる健やかな成長を象徴しています。緑への深い愛情と、それを感じ取る子どもの豊かな感性が伝わってくる素晴らしい作品です。



千葉日報社賞

1 学年 箱崎 皓紀

◇ 主にクレヨンで色鮮やかに描かれた、にぎやかで楽しい雰囲気満ちた作品です。動物と自分、そして緑豊かな木と共に生きる世界が、1年生らしい純粋な思いで表現されていますね。動物たちが生き生きと飛び回る様子からは、森の生き物たちを大切にしたいという優しい心が伝わってきます。



委員会理事長賞

1 学年 古田 珠梨

◇ 力強く伸びる木々が画面いっぱいになり、幹が斜めに配された構図や鮮やかな色彩から、生命力があふれる作品になっています。ブランコに乗る女の子やカラフルな花々と虫たちが、伸びやかな木々と共に生き生きと描かれており、楽しそうに遊ぶ姿に見る側も笑顔になります。





# 特別賞



## 小学校 高学年の部



千葉県知事賞

6 学年 磯野 友春

◇ 手前の森から遠くの山々まで見事に描き分けられた遠近感は、緑豊かな里山の奥行きを感じさせます。光と影の対比も巧みで、鹿の毛並みの柔らかさやトラックの影まで表現されるなど、画面の隅々まで行き届いた細かい描写力に感心しました。里山の自然の中で人と動物が共生することへの思いが強く表現されています。



千葉県教育長賞

4 学年 平野 すみれ

◇ 人物の表情や髪の毛一本一本まで丁寧に描かれ、また、アサガオの染め紙を用いたと思われる工夫に感銘を受けました。花の種類の多さから、普段から花に親しみ、よく観察していて、緑をもっと広めたいという思いが伝わってきます。仲良しの二人の笑顔に、心温まる作品です。



千葉日報社賞

5 学年 菅田 未紗希

◇ カワセミの翼に、作者が大切にしていきたい地球環境のビジョンが描かれており、その発想の豊かさには目を見張るものがあります。空を見上げる人物の表情からは、未来への希望を感じられます。色調も絶妙なバランスで生み出されており、細部にまでこだわり抜いた作品です。



委員会理事長賞

6 学年 戸田 笙一郎

◇ 鳥の羽を葉に見立てたデザインが印象的で、デザイン的な遊び、試みも取り入れられています。手前に大きく鳥を描くことで奥行きが生まれ、現実の色や固有色にとらわれず、色彩でイメージを統一している点も見事です。緑豊かな自然の中で人と動物が戯れる様子が共生の姿をよく表現しています。





千葉県知事賞

3 学年 馬場 弥月

◇ 子どもが砂遊びをする姿と、木や緑、花で自分の周りの生活空間を育てようとしている姿を重ねた巧みな発想が見事です。ジョウロの中に海の世界を描いた構図も印象的です。描写力が非常に高く、虫や砂、光と影、肌の質感まで緻密に描かれ、技術力とデザイン・構成力が際立つ隙のない作品です。



千葉県教育長賞

1 学年 田中 里奈

◇ 自然を擬人化したような作品です。画面上部では燃える街が描かれ、女性が悲しむ表情を浮かべています。地球上の調和と危うさを重ね、うまく一つの場面にまとめています。イメージを組み合わせた複雑な画面構成を、優れた描写力によって、完成度の高い作品に仕上げています。



千葉日報社賞

2 学年 大塚 愛

◇ ローアングルで捉えられた樹木が、上へと伸びていく構図が目を引きます。木の幹は多様な色を用い、奥行きを見事に表現しています。カメラのモニターには、樹木を植えた頃の風景を映し出し、時間軸のズレをすることで、長い年月をかけて自然を支えていくストーリー性を感じます。



委員会理事長賞

2 学年 花嶋 七海

◇ 色彩によって遠くから差し込んでくる光や水のしずくが飛び交う情景をドラマチックに演出し、爽やかさと透明感が際立つ作品です。スローモーションのような動きの中で、自らの手で木を育て、守り、支えようとする強い意志が感じ取れます。豊かな緑を未来へ繋いでいくという深い思いが伝わります。





特  
選



小学校 低学年の部



1 学年 岡崎 美里



1 学年 関根 優月



2 学年 木原 健太郎



2 学年 齋木 まどか



2 学年 久保木 美冬



3 学年 三輪 大真



3 学年 見田 愛莉



3 学年 加瀬 滯理







4 学年 齋木 このみ



4 学年 青木 杏奈



4 学年 高石 京花



5 学年 大友 桃花



5 学年 丸嶌 太陽



5 学年 佐藤 ひいろ



6 学年 戸村 侍道



6 学年 武石 莉桜







1 学年 隈田 理保



1 学年 藤崎 紗英



1 学年 大野 冴姫



2 学年 星 真葵



2 学年 星 美葵



3 学年 金親 梨瑚



3 学年 菅澤 優心



3 学年 岡本 愛央







1 学年 若狭 愛



1 学年 長谷川 昇吾



1 学年 福田 結子



1 学年 初川 茉優



2 学年 佐藤 柚



2 学年 森内 愛加里



2 学年 成毛 新



2 学年 岩佐 美那



3 学年 松澤 光希





# 入選



3学年 大前 えみり



3学年 久保木 千晶



3学年 石井 栞心



## 小学校 高学年の部



4学年 伊藤 翠音



4学年 山田 英睦



4学年 今井 海円



4学年 御園 夏愛



5学年 福島 奏菜



5学年 江村 紡





入

選



5 学年 堀江 千世



5 学年 中根 誠山



6 学年 佐藤 有



6 学年 権田 千絵



6 学年 小倉 ここみ



6 学年 小松 新汰



## 中学校の部



1 学年 岩月 鈴夏



1 学年 洞庭 アリス マリタ



1 学年 佐藤 愛佳





# 入選



1 学年 山岸 純夏



2 学年 加藤 愛莉



2 学年 傳 花音



2 学年 稲月 太一



2 学年 町田 優愛



3 学年 関 優



3 学年 石井 あさ陽



3 学年 多田 颯太郎



3 学年 須藤 美波音



小学校 低学年の部



2 学年 大和田 奈那

小学校 高学年の部



4 学年 松田 彩希

中学校の部



1 学年 遅澤 瑚子

千葉信用金庫は

「国土緑化運動ポスター原画コンクール」

を応援しています。

また全店で「こども110番の店」の

活動を行っています。



こども110番はこのステッカーが目印です。





# 令和7年度 国土緑化運動ポスター原画コンクール・入賞者

## 👑 特別賞 👑

小学校 低学年の部	小学校 高学年の部	中学校の部
	千葉県知事賞	
2年 岩瀬 心郁	6年 磯野 友春	3年 馬場 弥月
	千葉県教育長賞	
3年 芝田 琴音	4年 平野すみれ	1年 田中 里奈
	千葉日報社賞	
1年 箱崎 皓紀	5年 菅田未紗希	2年 大塚 愛
	委員会理事長賞	
1年 古田 珠梨	6年 戸田笙一郎	2年 花嶋 七海

## 👑 特 選 👑

小学校 低学年の部	小学校 高学年の部	中学校の部
1年 岡崎 美里	4年 齋木このみ	1年 隈田 理保
1年 関根 優月	4年 青木 杏奈	1年 藤崎 紗英
2年 木原健太郎	4年 高石 京花	1年 大野 冴姫
2年 齋木まどか	5年 大友 桃花	2年 星 真 葵
2年 久保木美冬	5年 丸嶋 太陽	2年 星 美 葵
3年 三輪 大真	5年 佐藤ひいろ	3年 金親 梨瑚
3年 見田 愛莉	6年 戸村 侍道	3年 菅澤 優心
3年 加瀬 滯理	6年 武石 莉桜	3年 岡本 愛央

## 👑 入 選 👑

小学校 低学年の部	小学校 高学年の部	中学校の部
1年 若 狭 愛	4年 伊藤 翠音	1年 岩月 鈴夏
1年 長谷川昇吾	4年 山田 英睦	1年 洞庭アリスマリタ
1年 福田 結子	4年 今井 海円	1年 佐藤 愛佳
1年 初川 茉優	4年 御園 夏愛	1年 山岸 純夏
2年 佐 藤 柚	5年 福島 奏菜	2年 加藤 愛莉
2年 森内愛加里	5年 江 村 紡	2年 傳 花 音
2年 成 毛 新	5年 堀江 千世	2年 稲月 太一
2年 岩佐 美那	5年 中根 誠山	2年 町田 優愛
3年 松澤 光希	6年 佐 藤 有	3年 関 優
3年 大前えみり	6年 権田 千絵	3年 石井あさ陽
3年 久保木千晶	6年 小倉ここみ	3年 多田颯太郎
3年 石井 栞心	6年 小松 新汰	3年 須藤美波音

## 👑 千葉信用金庫協賛賞 👑

小学校 低学年の部	小学校 高学年の部	中学校の部
2年 大和田奈那	4年 松田 彩希	1年 遅澤 瑚子



## 1 学 年

中川 咲菜  
築瀬 澤乃  
橋本 萌涼  
秋葉 譲介  
奥田 そよ  
落合 慧  
菊地 美来  
冲

岡河 春城  
相本 美美  
間山 真央  
山西 友乃  
山室 明穂  
橋本 香里  
福原 朱乃  
木村 まつり  
名雪 エレナ  
池原 咲菜

園部 准平  
鈴木 孝輔  
大竹 莉子  
大橋 芽依  
永野 陽葵  
生松 奏羽  
狩野 遥翔  
川崎 寛まり  
三橋 ひまり  
白井 李佳

山口 真緒  
岩崎 日風  
志保 沢人  
服部 紅愛  
岡田 芙依  
小嶋 湊太  
鈴木 真紘  
宇佐 美万  
安藤 麗海  
面出 つぐみ

## 2 学 年

上野 咲花  
小菅 美心  
鈴木 眞心  
西山 小晴  
福田 紬  
丸山 葵己  
御園 結心  
大竹 彩未

堀谷 乙未  
山田 彩乃  
南 慶志  
木村 暖  
熊田 汐莉  
高山 由彩  
遠藤 美詞  
飯箸 遼之介  
金子 隼人  
久喜 凛佳

岡田 詩穗  
角田 結弦  
椎名 真心  
荒田 真衣  
袖山 桃衣  
木川 暖也  
早野 禾心  
今村 咲花  
松崎 星斗  
田邊 奏斗

鈴木 陽仁  
有山 想真  
西澤 七海  
石澤 花  
郡司 太郎  
郡島 叶結  
吉田 愛寛  
黒田 智恵  
鎌田 璃子  
福原

## 3 学 年

石川 創太  
植片 紗奈  
濱田 彩希  
青木 珠里  
青嶋 友里  
安積 英里  
羽田 侑之甫

秋原 有志  
近田 梨緒  
山下 晴空  
増井 結子  
日高 花  
山本 唯真  
山本 美樹  
岩井 和  
久米 杏奈  
茂木

黒崎 音花  
木村 安志  
堤 莉子  
山田 陽葵  
植木 信弦  
伊藤 友菜  
古市 結杏  
杉本 杏  
千田 燈人

東條 彩希  
三代 彩葉  
高橋 秀朗  
宇野 光心  
野島 俐花  
鹿本 千香  
栗坂 香穂  
錦田 穂高  
佐川 貴晴

## 4 学 年

荻野 稜真  
角田 絵真  
横山 和夏  
鎌田 菜夏  
川上 帆夏  
平野 清鈴  
久保 杏奈  
楓

溝上 結  
吉田 凜紗  
大黒 咲季  
村上 杏奈  
笹島 百萌  
鈴木 茉陽  
須田 友香  
大嶋 優月  
竹中 耀史

中村 江那  
郷右 紀菜  
十時 岳  
菅谷 結一  
大根 乃  
穴山 泰誠  
今井 絢桃  
金子 弥生  
木村 蒼雅

久我 健  
池上 ひより  
森川 蓮  
岩瀬 千咲  
名倉 咲  
半沢 結惟  
渡辺 結香  
三木 那々花  
井手 幸一郎

## 5 学 年

鈴木 帆野香  
田村 柚季  
金塚 明澄  
安藤 由莉奈  
奥田 ゆのん  
斎藤 隆生  
伊藤 のどか

木村 汐那  
内山 真理子  
野澤 麻衣  
満田 琳花  
清水 歩結  
佐藤 遥真  
松野 文香  
續山 菜穂  
福原 結杏

石津 航一  
谷川 明理  
高柳 みなみ  
五十嵐 陽斗  
村田 鼓太郎  
小林 香穂  
高木 結月  
怒賀 音  
石井 音  
木戸 千晴

茂田 虎汰郎  
鈴木 蓮  
江澤 貴太  
田邊 蒼依  
川名 姫  
中村 彩結  
下村 優太  
渡部 蘭

## 6 学 年

高木 瑠美  
高橋 夏菜  
瀬尾 夢斗  
宇佐 翠  
甲斐 悠人  
福崎 由莉  
三橋 愛咲  
天笠 璃子

小川 櫻  
藤村 一真  
鹿又 結衣  
石井 史香  
深井 杏奈  
柏木 柚香  
三木 杏風  
朝倉 謙信  
大和 屋美  
坂本 心海

山崎 明花  
穴山 由里  
内山 菜沙  
山崎 莉沙  
江波 真由  
佐藤 香  
齋藤 南  
藤 優衣  
山口 楓  
家田 士  
中村 望  
斗哉

横山 心晴  
板倉 太郎  
押本 桃音  
太田 陽乃  
加藤 柊  
戸田 悠一朗  
中原 慶和  
平野 慈人

## 1 学 年

長谷川 沙耶  
芦岡 吟  
阿部 穂乃果  
後藤 愛  
竹之内 夢  
濱野 みり  
伊原 杏俐

中村 あんの  
根本 芽那  
福内 美希  
右田 こころ  
齊藤 紬  
緑川 和愛  
吉川 絢香  
秋山 葵雅  
石浜 芽依

二瓶 季花  
大槻 凜  
岩田 隼人  
狩野 怜和  
長谷川 多緒  
各和 実柚  
藤ヶ崎 悠斗  
似内 飛葵  
醍醐 葵

吉野 真緒  
石渡 楓佳  
鈴木 光  
町田 瑚夏  
金木 芹菜  
二宮 岳  
渥美 唯  
鎌田 ひかる  
井上 夢瑠

## 2 学 年

外山 木乃  
泰 維璃子  
中村 羽南  
上村 菜穂  
吉村 唯  
川口 莉衣乃  
松村 紅里  
富永 梨々花

秋元 望結  
太田 瑚子  
永井 優月  
富島 舞  
ヌマラ ナオミ  
喜多川 紗月  
齋藤 里音  
岩田 紗蘭  
津田 真音  
遠藤 はな

小林 仁菜  
田中 優芽  
日向 唯那  
濱川 ルイ  
加藤 涼太  
佐藤 杏樹  
荻野 そらみ  
諏訪 葵  
渡邊 恵美子  
小林 羽花

金杉 来美  
松尾 奈春  
岡田 拓海  
松崎 詩子  
齋藤 愛  
太尾 依咲  
草刈 昊大  
佐久間 凛花  
山下 寛大

## 3 学 年

加瀬 愛菜  
齋藤 煌介  
伊原 菜美  
山崎 優花  
高畑 青乃  
小野 あずみ  
金子 杏花

橋詰 麻里  
篠原 凛桜  
堀内 瑛太  
ターグアイ 輝  
長沼 一花  
高橋 美緒  
武谷 悠由  
田澤 ひまり  
若林 蓮香

高橋 明里  
石山 佳憐  
佐藤 和香  
遠藤 夏帆  
矢指 本英  
越川 夏羽  
江澤 碧唯  
鵜澤 里彩  
金坂 颯流

中川 悠翔  
中西 凜  
三橋 沙衣  
渡邊 桃香  
西野 漂  
嶋野 友花  
矢崎 文翔  
黒川 未來  
愛莉





## 千葉県緑化推進委員会では 主に次の事業を行っています



### 緑を広める

- 緑の募金運動
- 緑の教室、森とみどりに親しむ活動の開催
- 緑化運動ポスター原画コンクール
- 森林環境教育の推進 など

### 緑の担い手育成

- みどりの少年団の育成
- みどりのサポーターの育成
- 森林整備ボランティア活動等の支援
- 林業労働力確保支援センターの業務 など

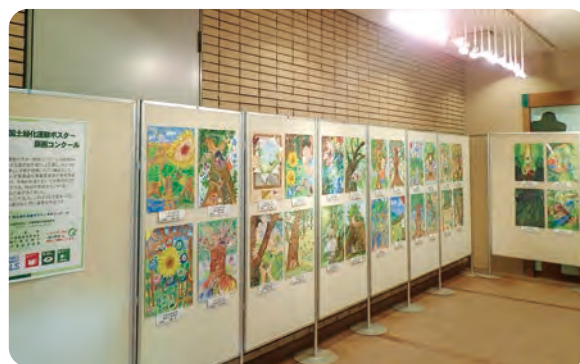
### 緑をふやす

- 緑の募金市町村交付事業
- 緑の募金の森の造成（海岸林の再生）
- 公共施設等の環境緑化事業
- 苗木の配布 など

### 緑の基盤整備

- 治山・林道など公共事業の要望活動
- 森林・林業技術講習会の開催
- 治山・林道工事コンクールの実施
- 案内板等設置や参考図書等の配布による普及啓発 など

あなたも  
「緑の地球」を  
支える一人です



令和8年度中に入賞作品展示会を行う予定です。  
詳細は千葉県緑化推進委員会ホームページにてご案内します。  
(令和8年3月頃に掲載予定)

#### 表紙の 作品

令和7年度国土緑化運動ポスター原画コンクール、小学校低学年の部において、千葉県教育長賞を受賞した、  
3学年 芝田琴音さんの作品です。

#### 発行

公益社団法人 千葉県緑化推進委員会  
<https://www.c-green.or.jp>

〒299-0265 袖ヶ浦市長浦拓2号580-148  
Tel 0438-60-1521 Fax 0438-60-1522



国土緑化運動ポスター原画コンクールは  
緑の募金を活用して実施しました。

この入賞作品集は千葉信用金庫の協賛に  
より作成しました。



ちばSDGs  
ちばSDGsパートナー715号